

# 出題方法

出題範囲			出題問題数	合格基準
必修問題			80問	絶対基準
一般問題(総論)	領域A	「歯科医学総論」	100問	相対基準
一般問題(各論)	領域B	「歯科医学各論Ⅰ～Ⅱ」	80問	相対基準
	領域C	「歯科医学各論Ⅲ～Ⅴ」		
臨床実地問題			100問	相対基準
合計			360問	